

シーリング工事

1) 施工箇所および数量

| 施工箇所 | 材 料 名 | サイズ | 数量 |
|----------|----------|-------|---------|
| サッシ回り | ポリサルファド系 | 10×10 | 2500.5m |
| タイル目地 | ポ | 15×10 | 182.6m |
| エキスパンション | | 20×15 | 72.8m |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

2) 使用材料

a. 主要材料

| 材 料 | | 規 格 | 製造業者 |
|--------|---------------|-----------|------|
| シーリング材 | ハマタイ (変成シ) | 4L / セット | 横浜ゴム |
| | ハマタイ (ポリセ) | " | " |
| | ハマタイ (ポリウ) | 6L / セット | " |
| | ハマタイ (シリコ) | 330ml / 本 | " |
| プライマー | プライマ (変成シ) | 500ml / 缶 | " |
| | プライマ (ポリセ) | " | " |
| | プライマ (ポリウ) | " | " |
| | プライマ (シリコ) | 300ml / 缶 | " |

b. 副資材

| | | | |
|-------------|-----|---------|-------------------|
| 1) バックアップ材 | | ム ーム | 旭化成 三和化工 |
| 2) マスキングテープ | | 着テープ | カモ井化工紙 住友スリーエム |
| 3) 清掃溶剤 | T#1 | | 山一化学 |

<https://www.sekouya.com>

3) 施工環境

シーリング施工は、下記の作業環境において行う。

環境条件がこれを超える場合、超えることが予想される場合は、監督員と協議の上決定する。

a. 天 候

晴天または曇天の日に行う。

(降雨雪時あるいは降雨雪が²を中止する。)

b. 気温、湿度及び風

| | |
|------|------------|
| 気 温 | 5 以上 40 |
| 相対湿度 | 85%以下 |
| 風 速 | 10m / S 以下 |

4) 材料保管

a. プライマー及び清掃溶剤は、¹保管する。

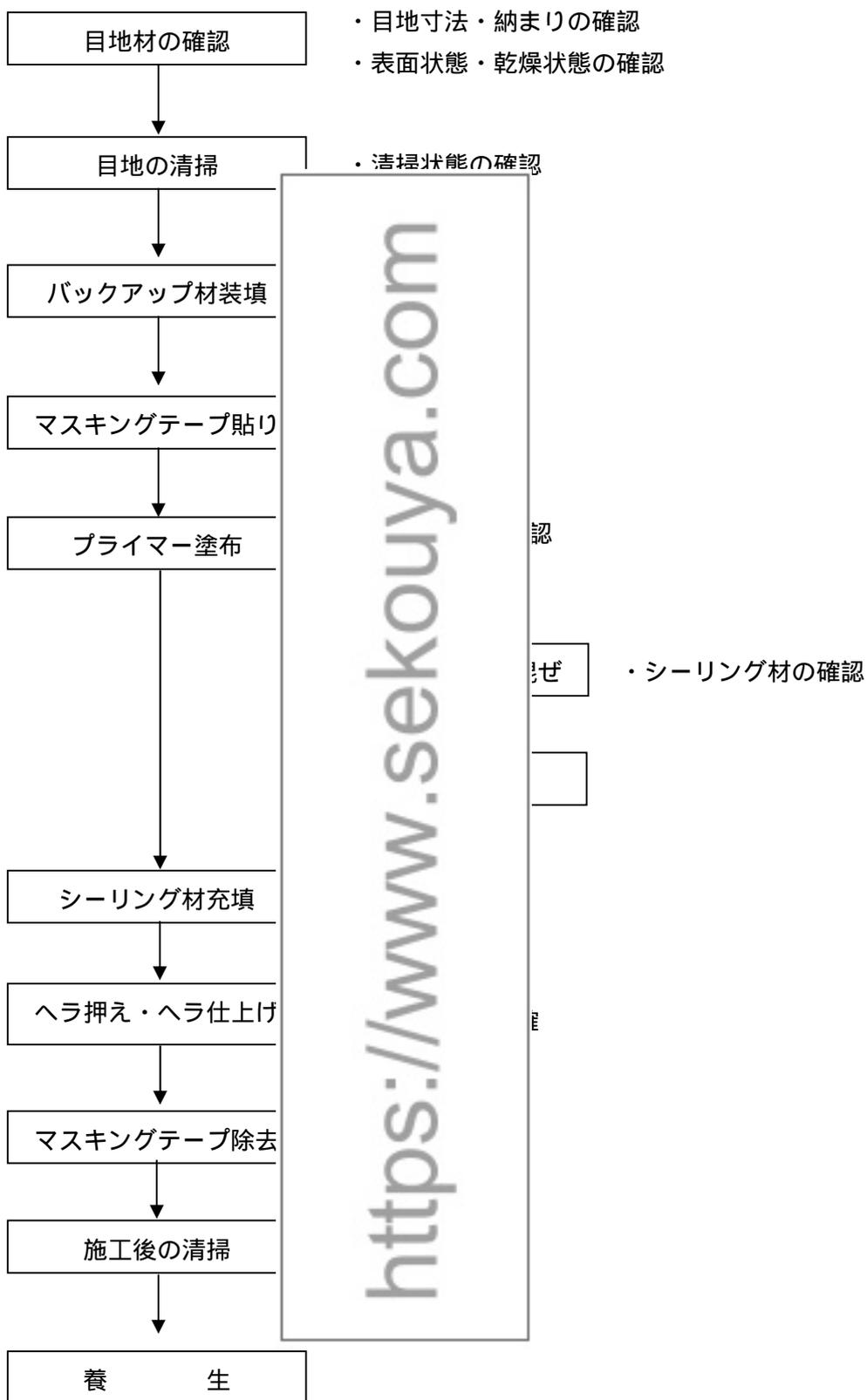
量や火気に注意し、定められた冷暗所に

b. シーリング材及び副資材は、¹内に保管する。

直射日光、雨水のあたらない低湿度の室

<https://www.sekouya.com>

5) 施工手順フロー



(10) 施工後の清掃

目地周辺に付着したシーリング材などを、清掃溶剤を含ませた白布で清掃する。

(11) 養生

作業終了後、ほこりの付着、損傷、汚染などの恐れのある部分は監督員と打ち合わせの上適切な養生を行う。

(12) 施工後の確認

施工終了硬化後、目視及び触知による状態の確認を行なう。

<https://www.sekouya.com>